

～音楽でつながる素敵な仲間～

教研の全国大会で知り合った熊本の一人の先生、その先生を通じて知り合った音楽の仲間の輪は、月日を重ね、サークル活動を重ね、大きく強く広がっている。私たちは彼と彼の熊本の仲間からたくさんの音楽の素晴らしさと、音楽を通して子どもたちを大切に育む心を学んだ。今回その小さな輪を福岡の地で広めようという企画を試み楽しい時間を持つことができた。



渡邊 博昭先生（元小学校教諭）を迎えて

- ◎ ビリーブを歌おう
- ◎ 歌はまるごと「未知という名の船に乗り」
実践テープ 子どもが求めているのは？
- ◎ 遊びで楽しく音楽
輪唱しながら楽しく発声 ～かっぱ菜っぱ買った～
片足立ちで両手を広げてフクロウの真似（ほう ほう）
そのあとの歌の練習で「フクロウになってごらん」というと直ぐに頭声発生ができる
- ◎ 歌の持つ力 「伝説の広場」
子どもの心を揺さぶる音楽 自分への問いかけへ
- ◎ みんなで歌おう 「ケサラ」



参加者の感想より

- ・渡邊さんの授業は楽しく、あっという間に時間が過ぎました。特に私が今、特別支援に関わっていることもあって、支援を要する子どもの感性を大切にしておられることが印象的でした。
- ・渡邊先生の音楽に対する思い、一人も見捨てず、すべての人を大事にしたいという思いに触れずと温かい気持ちになりました。
- ・授業に対する心構えもですが、人としてどう生きていくか…と

いうことまで示唆されたような気がして、私たちは、それを音楽を通してやっていかなきゃならないんだな♪って思えました！といっても、ほんとに昨日は、私自身に水を注いでもらった…と思います。♪

子どもたちと一緒に音楽を感じたいと願う

子どもの心を大切にし、子どもと繋がりたい！と願う

そのために

仲間とつながる喜びを私たち自身が感じる事ができたこの時間

ケサラを歌った時、私たちは音楽で心が響き合い、本当の仲間になった気がした

次の機会！みなさんも一緒に仲間になりませんか